

成長し、輝き続けるために

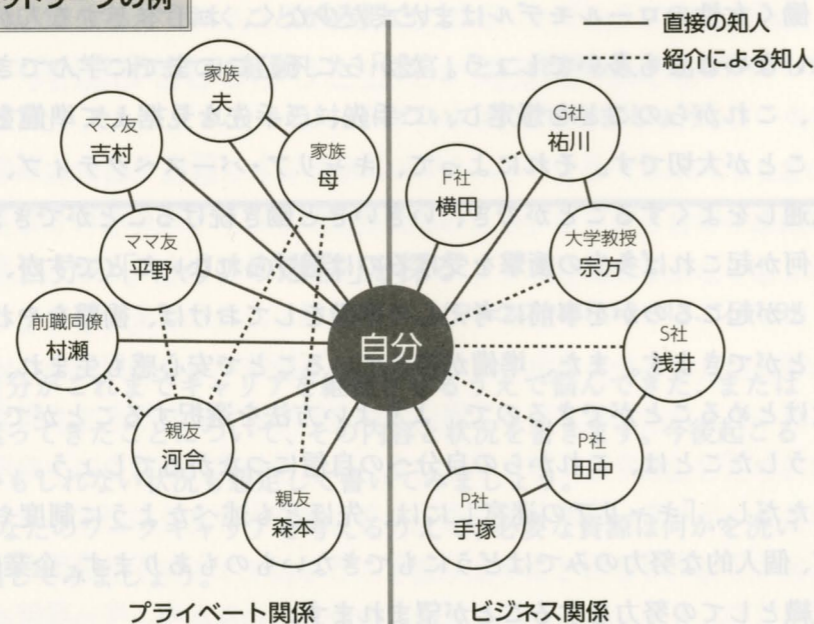
仕事もプライベートも人間関係が基本

仕事でもプライベートでも、その基本には人間関係があります。自分らしく歩みを進めていくためには、それぞれに関わる多くの人たちとよい関係を築くことが欠かせません。

前項で、「キャリアの迷宮」に迷い込まないために役立つ資源（リソース）について考えました。さまざまな資源を発見できたと思いますが、そのなかでも「人」＝人的ネットワークはとても重要なものです。意識してこれを広げておくことをお勧めします。

ではここで、現在のあなたのネットワークがどのようなものか、整理してみましょう。

人的ネットワークの例



WORK

人的ネットワークを整理する (ワークブック P.14、シート10)

- ① 前ページの図やP.30のワーク②で洗い出した資源を参考にして、あなたの人的ネットワークを書き出してみましょう。
- ② 仕事を続けていくにあたって、これから広げていきたい、あるいは強化しておきたい人的ネットワークについて考えてみましょう。

仕事を続けていくにあたっては、仕事でもプライベートでも、いわゆる「人脈」はあったほうがよいものです。しかし、人的ネットワークは、つくろうと思ったからといってすぐできるものではありません。

今後のために、現状を把握したうえで、この先どのようなネットワークが必要になりそうか考えておくようにしましょう。

「自分を成長させられるか」を基準に

では、具体的にどのような人脈をつくっていけばよいのでしょうか。今度は、先ほど書き出してもらったような対象そのものについてではなく、自分に対してどのようなことをしてくれるのかという、「役割」について考えてみましょう。

「あの人と仲良くしておけば仕事で多少無理がきくのでは」「あの人は仕事で役立つ専門知識が豊富だ」など、自分にとって「役に立つ人」を人脈に加えたいと考える人は多いでしょう。確かに、そういう人がいると便利です。しかし、相手を利用することを第一に人脈を考えてしまうと、打算的なつながりとなります。「便利に使われているだけだな」と感じれば、相手は離れていってしまうでしょう。

人脈を構築しようとするときは、その人の何かによって「自分が成長できるかどうか」を基準にすることが大切です。その人の仕事に対する姿勢を見て、あるいは、なにげなくあなたにくれるアドバイスから、あなたに成長のチャンスを与えてくれる人はいないでしょうか。そうした人とのつながりを強くしていくのです。